

## 【第1報】新型コロナウイルス クラスター発生について

4月27日、翌日に退院予定の患者様（無症状）1名の退院前のコロナ検査で陽性が判明いたしました。同日、同病棟に入院中の患者様、職員全員の検査を行ったところ職員3名の陽性が判明いたしました。その後、接触した可能性がある患者様と職員の連日検査を継続しておりましたところ4月29日にさらに職員1名の感染が判明しました。

患者様1名と職員4名、合計5名が同一病棟内で陽性となりクラスターと判断しました。現在 陽性者と接触時間が長かった6名については自宅待機とし、残りの関係職員は勤務前に連日検査を行いながら勤務しております。今後も接触した可能性がある患者様と職員につきましては5月11日まで連日検査を行い感染拡大を防ぎたいと思っております。

当該病棟につきましては、新たな患者様の受け入れを中止しており、職員につきましてはも他病棟との交流を控えて感染拡大防止を図っております。

また、外来診療および他病棟の診療は感染管理しながら通常どおり継続いたします。

患者様、御家族の皆様には 医療の場である病院内のコロナ感染発生によるご迷惑、ご不便をおかけしまして誠に申し訳ありません。

職員一同 更なる感染管理に留意して診療して参ります。

2022年4月30日

社会医療法人春回会 長崎北病院  
院長 佐藤 聡